

五戸総合病院地域医療研修を終えて

2021年9月

順天堂大学医学部附属浦安病院 初期研修医2年

市川 健人

この度は新型コロナウイルス感染症が流行する中、地域研修の受け入れしていただき誠にありがとうございます。内科に入局を決めましたが、今回は外科での研修を1か月させていただきました。普段の病棟管理に加え地域研修ならではの医療に携わることができ大変勉強になりました。普段の大学病院では経験できない小手術の執刀や上部内視鏡など上級医の指導下で多く学ばせていただきました。また、慢性期病院としての緩和医療や訪問診療なども経験させていただくことで急性期を脱した患者さんのアフターフォローの重要性や社会的な背景を考慮することが大切であることを実感しました。外来ではハチ刺されや馬外傷など普段の都会での外来では経験できないような症例を診ることができました。自ら考え医療に携わる機会を多く与えていただき濃密で貴重な日々を過ごすことができました。他大学の病院や青森県の市中病院からの研修生と一緒に働き交流を交わすことで自分の勉強不足を痛感し医学に対する姿勢を改めて考えさせられることもありました。また、安藤院長はじめ多くの先生方と交流することで様々な刺激を受け医療者としてだけでなく一人の人間として見地が広がったと感じています。

休日には観光地を巡ったり、ゴルフをしたりと青森県がより一層好きになりました。景色の綺麗さや魚介など食べ物の美味しさは圧巻でした。今回の研修は人と土地に恵まれた実りのある1か月でした。五戸総合病院での地域研修を多くの人におすすめしたいです。改めて指導してくださった先生方、スタッフの方々、一緒に働いた研修医の方々にこの場を借りて感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。